



南風原出身の戦没者を記る慰霊祈和の塔

問 沖縄防衛局が提出した設計変更申請書に7地区9町村を土砂調達先に追加記載している。沖縄戦で激戦地となった南部地域の土砂。戦没者の血の染み込んだ土砂で軍事基地建設は許されない。遺骨収集もまだ終わっていない地域で戦没者への冒瀆だと怒りの声が上がっている。南部地域の土砂を辺野古新基地建設への埋立利用をどう思うか。

町長 遺骨が残る可能性のある土砂は使うべきではない。可能であれば議員の皆さんと行動を共にする。



南部地域土砂の
辺野古新基地への
利用をどう思うか

宮城
寛諄議員

【答】
使うべきではない

新型コロナワクチン接種方法を問う

問 町民へのワクチン接種は接種場所、順番、通知をどのように実施するか。

副町長 集団接種を中央公民館で実施。個別接種に関し町内医療機関と調整している。順番は国が示す順番（医療従事者、65歳以上、基礎疾患のある方、施設従事者、60歳～64歳、その他）、接種対象者へ個別通知を行う。

国保年金課長 集団接種は半日240人（3～4時間当たり）で電話予約と並行してウェブでも受け付ける。

問 申込されてない方、接種されていない方に対してどう対応するか。

民生部長 接種状況を見ながら、接種の勧奨を検討していく。

こんな質問もしました。

●長堂川上流の浚渫・草木の伐採を問う

奨学金返還支援
制度を導入せよ

浦崎
みゆき議員

【答】
調査・検討する

問 奨学金返還支援制度とは自治体や企業が一定の条件により、将来の返還支援対象者として、いわゆる奨学金の肩代りをしていく制度である。本町への導入を伺う。

教育長 若者の地元企業への就職などを目的に地域内の一定期間の居住、また特定業種への一定期間の就業条件のもと奨学金返済を自治体や企業が支援する制度で地域活性化を図る制度であり、財源や取組事例など調査する。



問 是非この制度を利用して、卒業後企業とのマッチングなど総合的に推進してはどうか。

教育長 今後、検討する。



町育英会へは教育総務課が窓口です。

祖父母に[孫育て手当]の支給を

問 保護者に代わって幼児を育てる祖父母らに手当を支給する制度（孫育て手当）の導入は出来ないか。

町長 支給に関しては様々な角度から考察が必要と考える。

問 世代間のギャップを埋める「孫育て応援ブック」の作成を問う。

町長 「孫育て応援ブック」については検討する。